



北海道ブロック



発行人：支部長 木村 眞司

北海道ブロック支部事務局
(市立美唄病院内)
TEL:0126-63-4171
e-mail:hpca.jimukyoku@gmail.com

ニュースレター No.17 (2017.06)

文責 北海道ブロック支部長 副支部長 小嶋 一 (手稲家庭医療クリニック) kojimah@gmail.com
北海道ブロック支部事務局 hpca.jimukyoku@gmail.com

<幹事会報告事項>

平成 29 年度大 1 回北海道ブロック支部幹事会：平成 29 年 5 月 27 日土曜日 14 時開催

議題

1. サイトビジットとポートフォリオ検討会：平成 29 年 2 月 24 日 倶知安厚生病院 (活動報告)
今後は専攻医の少ないプログラムへの支援や、専攻医同士のつながりを支援する活動として事業を運営する
2. 北海道プライマリ・ケアキャンプ
 - ・ウインターキャンプ in びばい：平成 29 年 3 月 3～5 日 (活動報告) ※支部長からの報告は次頁にて
参加学生 16 名：市立美唄病院見学、市長挨拶、支部長レクチャー、歓迎レセプション、フィールドワーク (受動喫煙防止条例制定の経緯説明会、高齢者団体との交流、訪問介護現場体験、福祉施設見学、消防署見学) と発表、交流会、フィールドワーク 2 (ボルダリング、スノーモービルなど)
 - ・オータムキャンプ in せたな：平成 29 年 9 月 22～24 日 (進捗報告)
様々なアクティビティの計画、地元食材を使った地元出身シェフによる食事会などの企画あり
3. 北海道臨床研修病院合同プレゼンテーション：平成 29 年 4 月 23 日開催 (報告)
来場医学生 206 名、うち当ブース参加者 14 名
4. 平成 29 年度 北海道地方会：平成 29 年 6 月 24 日 (進捗報告：本ニュースレター 3 頁目のチラシ参照)
5. 平成 29 年度北海道プライマリ・ケアフォーラム：平成 29 年 11 月 25 日 (進捗報告：下記に詳細告知あり)
 - ・実行委員長 高石恵一先生
 - 兼) 北海道医学大会プライマリ・ケア分科会
 - 兼) 北海道ブロック支部第 2 回学術集会
6. 総合診療専門医制度の諸問題 (日本専門医機構の動き：報告)
7. 支部の財政について (報告)
8. 共催・後援・補助 (報告)
名義後援：日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in 北海道 平成 29 年 6 月 3～4 日 (終了)
9. 定時総会 (代議員会) 議案：平成 29 年 6 月 24 日地方会と併せて開催
10. 学生への働きかけについて
 - ・北海道庁の総合診療医人材確保・養成事業補助金として 600,000 円
 - ・北大 (担当幹部木佐・山田) 札医大 (木村・臺野) 旭医大 (小嶋) で学生や初期研修医など総合診療を目指す医師のリクルートとしての普及啓発活動 (講義、ワークショップ、懇親会など) を行う。

プライマリ・ケアウィンターキャンプ in 美唄 (びばい) 報告 (平成29年3月3日 (金) ~ 5日 (日))
 支部長 木村 眞司 (市立美唄病院 (当時))

幌加内 (ほろかない) 町朱鞠内 (しゅまりない)、寿都 (すつつ) 町、倶知安 (くっちゃん) 町に続き第4回となる北海道プライマリ・ケアキャンプは札幌から北北東に約60キロの美唄市で開かれました。美唄市は人口約2万3千。農業の町、旧炭鉱町で、60年ほど前から障害者福祉に力を入れています。また、世界的彫刻家安田侃 (かん) 氏の作品を屋外に陳列する「アルテピアッツァ美唄」などでも知られています。

プライマリ・ケアキャンプは、毎年学生 (主として1-4学年) に地域の暮らし、医療、福祉などに接する機会を、という趣旨で行なっています。

今回は旭川医大から4名、札幌医大から8名、北大から4名の学生が参加。市立美唄病院に集結しました。

美唄市の高橋市長の挨拶のあと、木村から挨拶し、そのあと市立病院を見学。そのあとは翌日以降に備えて英気を養おうということで市内の温泉で入浴し、歓迎レセプション。市立病院のスタッフや、市内の保健医療福祉関係者と交歓しました。参加学生には、翌日の受動喫煙防止条例に関するセッションのために、発表する医師会長や市の保健福祉部長への質問もレセプション中に考えてもらいました。



宿泊は市内のログハウス。男女1棟ずつに分かれ泊まってもらいました。

2日目の午前はフィールドワーク。最初は全員で市議会の議場へ。市町村として全国初の美唄市の受動喫煙防止条例について、その意義や制定までの経緯や苦勞を美唄市医師会の井門 (いど) 会長や、美唄市の千葉保健福祉部長からお話いただきました。事前に学生から寄せてあった質問にも丁寧に答えていただきました。その後は四手に分かれてフィールドワーク。(1) 訪問介護現場同行、(2) 消防署見学、(3) 高齢者向け「貯筋体操」のセッション参加、(4) 知的障害者の施設や作業所の見学を行い、それぞれに理解を深めました。

午後は市内の温泉施設で発表会の準備。そのあと発表会を「アルテピアッツァ美唄」で行い、同じ場所で懇親会も行いました。市立病院や市役所、市議会議員の心こもったおもてなしに舌鼓を打ちました。井門医師会長からは毎年美唄市でやってほしいとのありがたいお言葉を頂戴しました。

3日目はスノーモービルで牽引されるバナナボートで雪原を滑走。そのあとは体育センターに常設されているボルダリングの練習場でボルダリング体験。消防署員でありクライマーの奈良氏から指導を受け、皆見事な登りっぷりでした。そのあと美唄名物「とりめし」の昼食をとり、駅で解散となりました。

学生の地域医療への理解を深めるためのこのキャンプ、次回は9月22-24日にせたな町で開かれます。



<お知らせ>



日本プライマリ・ケア連合学会 北海道ブロック支部

第5回 北海道地方会

■日時 2017年6月24日(土) 13:30~18:10

■会場 かでの2・7 (札幌市中央区北2条西7丁目)

参加費

学生・初期研修医 無料
支部会員 2000円
非支部会員 4000円

【託児室】
ご利用希望の方は
支部事務局へ申込み

多職種で
プライマリ・ケアを
学ぼう!!

第1部：学術発表 14:00~15:00

口演・ポスター

第3部：基調講演 16:55~18:05

これからの医療と 医療政策について



講師

久米 隼人 氏

厚生労働省医政局
地域医療計画課長補佐

18:30より懇親会を予定しています
懇親会費：一般4000円 学生2000円

第2部：15:10~16:45

■ワークショップ

WS1：IPE de IPW~かかりつけチームになる~

WS2：退院前カンファを変えよう
~LIFE SUPPORTカンファすすめ~

WS3：指導医との上手な付き合い方
~隣の芝生は青いのか？プログラムの壁を
越えた専攻医ぶっちゃけディスカッション~

■レクチャー

日常診療アップデート

- 関節リウマチ
- 新規抗凝固薬の使い方
- 高尿酸血症
- 逆流性食道炎

多職種で学ぶポリファーマシー



詳細やお申込み方法については
ホームページをご覧ください
<http://jpca-hokkaido.jp/>

日本プライマリ・ケア連合学会
北海道ブロック支部事務局(市立美唄病院内)
TEL:0126-63-4171 FAX:0126-63-4300
E-mail:hpca.jimukyoku@gmail.com

<第5回北海道プライマリ・ケアフォーラム、兼北海道医学大会プライマリ・ケア分科会、兼第2回JPCA北海道支部学術集会のお知らせ>

平成29年11月25日(土) 場所：かでる2・7(予定)

- 基調講演 タイトル「離島医療はおもしろい！ ～地域医療の仕組み作りから外来超音波診療まで～」
隠岐広域連立隠岐島前病院 院長 白石吉彦先生
- 学生企画『総合診療医のいろんな道』
- 特別企画①『感動体験！患者さんの語りがあなたを変える～直接対話で感じる在宅と多職種連携～』
- 特別企画②『プロから学ぶコーチングスキル～超実践的共育の技術～(仮)』
- WS1『(仮)くすりと地域での多職種連携について』▶現在公募中
- WS2『(仮)予防医療と行動変容』▶現在公募中
- WS3『(仮)海外の総合診療』▶講師依頼中
- 学生向け学術集会並行企画『語り合おう！あなたにとっての総合診療』

<その他の平成29年度の支部関連行事予定>

第2回北海道ブロック支部幹事会 平成29年10月14日

第6回北海道ブロック支部地方会実行委員会 平成29年12月ごろ

第3回北海道ブロック支部幹事会 平成30年1～2月ごろ

サイトビジット兼ポートフォリオ検討会 平成30年1～2月ごろ

<ご質問・ご要望をお寄せください！>

北海道ブロック支部では支部長・副支部長が毎月一回スカイプ会議で行なっています
副支部長の担当業務は以下の通りです。ご意見・ご質問があればお気軽にお寄せください。

山田副支部長：地方会、サイトビジット・ポートフォリオ検討会、専攻医関連

臺野副支部長：学生関連、支部広報・ウェブサイト関連

木佐副支部長：ミニ地方会、キャンプ、学術

小嶋副支部長：フォーラム、ニュースレター、議事録

日本プライマリ・ケア連合学会北海道ブロック支部事務局

〒072-0031 北海道美唄市西2条北1丁目1-1

市立美唄病院内 代表電話 0126-63-4171

北海道ブロック支部事務局アドレス hpca.jimukyoku@gmail.com

担当：高倉・今沢